

平成24年度 事業計画（案）

【1】理事会の開催

原則として毎月1回開催する。

【2】事業

・市民活動を支援します。

①「かみね公園ボランティア 花友」の活動を事務局としてサポートする。

かみね公園内を市民の手で花と緑で安らぎの空間を作る、花壇作り活動をサポートする。また、ボランティアのスキルアップ講座の実施などと共に、花友の自立に向けての支援を進める。（管理花壇：4箇所 ボランティア：約60名）

更に、日立市の広報紙を通じて、ボランティア会員を追加募集する。

②「ふれあい貸し農園 とまと倶楽部」の事業。

貸し農園事業を通しての地域交流、利用者の生きがいつくり等の活動を支援する。

また、活動資金調達のための直営栽培野菜等の販売を支援する。

・市民・大学・企業・行政との協働を進めます。

日立市西上澁地区のりんご園（約7畝29本）は、今年度も茨城県常陸太田地域農業改良普及センターに指導を受けながら、常磐大学・常磐短期大学の学生や市民のボランティアと協働して栽培管理から収穫・販売を進めて行く。

また、中里地域の里山自然（田畑、山川、森林）と果樹（りんご、ぶどう等）を活用して、農村と都市の交流につなげられないかを模索する。

具体的には学生を中心に、その地域の文化や習慣等をお年寄りなどから聞き取り調査をして報告会を開催し、地元遺産の再発見や住民ニーズを把握する。更にその結果から次年度の活動へと発展をさせていく。

・NPOの立上げ・活動の充実を支援します。

茨城県の新しい公共支援事業に伴う活動基盤整備事業として、「NPOセミナー」の受託に努め、設立から活動全般をサポートする。

・地域の課題解決を探ります。

地域で安心して暮らしていくためには、何が必要か、何をすべきか？ 市民の役割り、行政の役割り、政治の役割りなどについて考える。

・東日本大震災の復興を支援します。

未曾有の「東日本大震災」から1年が経過しても、まだまだ多くの地域・住民が避難生活を強いられており、復旧・復興の先行きが見えない状態が続いている。

このような中、引き続き様々な団体の助成金等を活用しながら地元（日立地区）NPOと被災地を結びつけるようなプロジェクトを企画する。

【3】委託事業

かみね公園入口花壇管理事業の充実を図る。（花壇面積の拡張等）

【4】情報発信事業

①情報誌「with you インフォメーション」を発行する。

時 期：年2回（予定）

内 容：NPO、市民活動団体への情報提供と情報交換を図る。

② ホームページの充実を図る。

リアルタイムな情報の発信。

【5】相談・支援事業

事務所において随時相談、及び出張相談に応じる。

【6】その他

①その他、随時講演会、イベント等を開催し、「with you」やNPOへの理解を深め、会員の拡大と事業収入の増大を図る。

②NPO、特に他の中間支援法人との連携を強化する。

③事務局スタッフの拡充を図る。